

ひょうご
まちなみ
ガーデンショー
in 明石



2008
公式
記録





ごあいさつ

2008 ひょうごまちなみガーデンショー in 明石

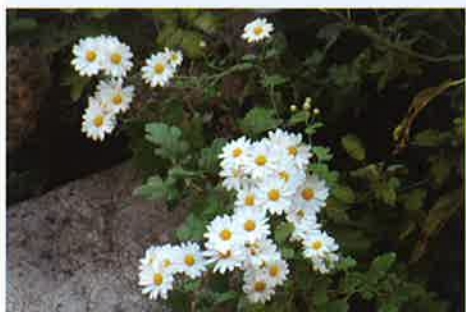
実行委員会委員長 原口和夫

今年のまちなみガーデンショーは、10月4日～10月13日の10日間
にわたり、昨年に引き続き、県立明石公園及びその周辺で“2008
ひょうごまちなみガーデンショー in 明石”として開催しました。
その結果、15万1千人を超える多数の皆様にご来場をいただき、成
功裏に終えることができました。

県下で盛り上がっている花と緑に関する意識を一過性のものとせ
ず、花と緑のまちづくりを一層進めるため、平成19年4月に財団法人
兵庫県園芸・公園協会の中にその実践活動を推進する組織である
「花と緑のまちづくりセンター」が誕生しましたが、昨年に引き続
き、このセンターの事業として実施いたしました。

まちなみガーデンショーは、平成19年から明石で開催していま
すが、本年度も公園内だけではなく、「まちなみ」の中でガーデン
ショーを実施しました。明石駅コンコースでのオープニングセレモ
ニーの実施、明石駅及びその周辺のPR花壇等の設置、明石市のメ
インストリートである明石銀座商店街におけるデモンストレーショ
ンガーデンの設置、明石商工会議所における花と緑の作品展示な
ど、「まちなみ」を花と緑で美しくする提案を数多く行いました。
加えて、平成4年以来続けてきている、作品のレベルの高さでは定
評のある「ガーデンコンペ・ひょうご」の作品展示にも力を入れた
しました。

まちなみガーデンショーの開催にあたり、多大なご支援をいただ
いた明石市を始めとする関係各位にお礼申し上げますとともに、こ
のガーデンショーの開催をきっかけとして、より多くの県民、市民
の方々に花と緑に親しんでもらえるよう願っております。





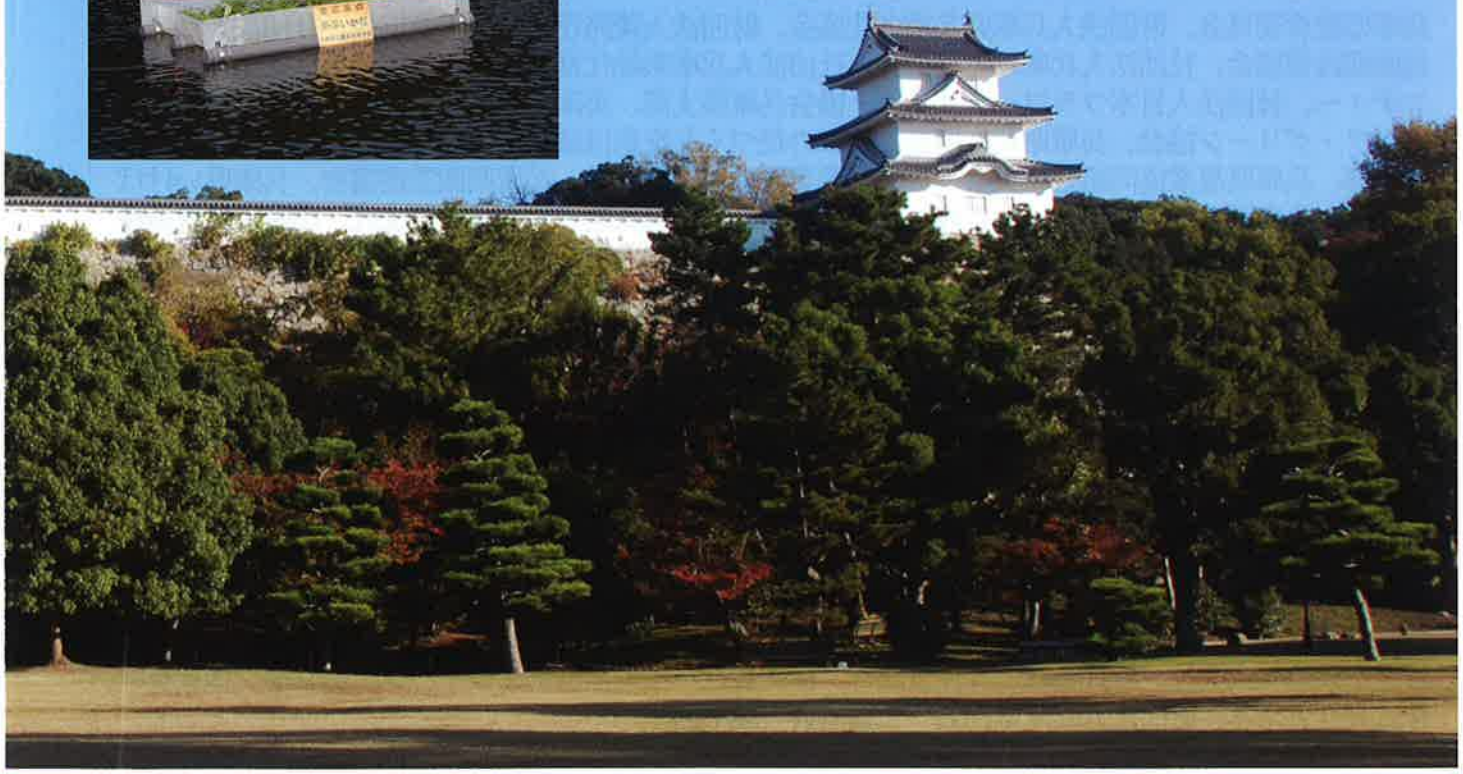
みょうご まちなみ ガーデンショー

in 明石 2008

公式記録

目次

開催概要	3
行事	5
出展・会場装飾	7
デモンストレーションガーデン	9
ガーデンコンペ・ひょうご	16
・コミュニティガーデン	16
・寄せ植え	20
・ハンギング・壁掛け	33
・イベント	38
・花壇写真	39
ひょうごまちづくりフォーラム	44
広報・報道	45



開催概要

来場者数 約151,000人



開催趣旨

美しい県土づくりに向けて、花と緑のまちづくりをとおして県民の花と緑に関する意識の向上を図り、花と緑のまちづくりを一層進めるため、幅広い県民の参加協力を求めて、県民主体のイベントとして、“2008ひょうごまちなみガーデンショー in 明石”を開催します。

開催テーマ

花と緑の文化の創造
～環境と調和した花と緑～

開催時期

平成20年10月4日(土)～10月13日(月・祝)の10日間

主催

“2008 ひょうごまちなみガーデンショー in 明石” 実行委員会

共催

兵庫県、明石市、財団法人兵庫県園芸・公園協会

後援

兵庫県教育委員会、財団法人兵庫県芸術文化協会、財団法人淡路花博記念事業協会、社団法人兵庫県造園建設業協会、社団法人兵庫みどり公社、社団法人兵庫県緑化推進協会、社団法人フラワースサイエティ、社団法人日本フラワーデザイナー協会兵庫県支部、英国王立園芸協会日本支部、兵庫県インドア・グリーン協会、兵庫県花卉協会、兵庫の花づくり推進協議会、全国農業協同組合連合会兵庫県本部、兵庫県農業協同組合中央会、兵庫県農業共済組合連合会、兵庫県園芸商協会、兵庫県いけばな協会、兵庫県土地開発公社、明石商工会議所、西日本旅客鉄道株式会社神戸支社、山陽電気鉄道株式会社、朝日新聞社神戸総局、毎日新聞神戸支局、読売新聞大阪本社、日本経済新聞社神戸支社、産経新聞社、神戸新聞社、NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西 (順不同)

協賛

明石市、財団法人兵庫県芸術文化協会、財団法人淡路花博記念事業協会、財団法人兵庫県まちづくり技術センター、財団法人兵庫県住宅建築総合センター、社団法人兵庫県造園建設業協会、社団法人兵庫みどり公社、社団法人兵庫県緑化推進協会、社団法人兵庫県建設業協会、社団法人日本フラワーデザイナー協会兵庫県支部、兵庫県インドア・グリーン協会、JAグループ兵庫 (兵庫県内JA、JA兵庫中央会、JA兵庫信連、JA全農兵庫、JA共済連兵庫、JA兵庫厚生連)、兵庫県農業共済組合連合会、兵庫県土地開発公社、兵庫県住宅供給公社、明石商工会議所、西日本旅客鉄道株式会社神戸支社、山陽電気鉄道株式会社、株式会社三井住友銀行、株式会社ハイポネックスジャパン、キンボン株式会社、株式会社カネイ、財団法人兵庫県園芸・公園協会 (順不同)

公式ロゴ



会場

- 明石公園正面入口～西芝生広場
- 明石駅周辺の歩道上
- JR・山陽電鉄明石駅・駅外構
- 明石銀座商店街の歩道上
- 明石商工会議所
 <サテライト会場>
 明石市立 花と緑の学習園

コンペ作品展示

コミュニティーガーデン部門
コンペ作品展示

デモンストレーションガーデン

(幼稚園児の花の絵など)
花緑フォーラム会場

オープニング
セレモニー会場

メイン会場図



2008ひょうごまちなみガーデンショー in 明石
実行委員会 (敬称略、順不同)

岡井 久夫	さくらグリーンネットワーク代表、ひょうごガーデンマスター
安尾 昌子	ひょうごガーデンマスター
大歳 君江	ひょうごガーデンマスター
渡邊 拓也	ひょうごガーデンマスター
ジャルディニエール	明石市専門官、ひょうごガーデンマスター
橋本 渉	(社)兵庫県造園建設業協会会長
森本 和憲	NHK神戸放送局長
古川 潤	神戸新聞社郷土振興調査会理事兼事務局長
北口 寛人	明石市長
岡本 泰江	NPO法人アルファグリーンネットワーク理事長
稲澤 範治	ひょうごオープンガーデンネットワーク代表
吉田 泰巳	兵庫県いけばな協会相談役、嵯峨御流神戸所長
鷲尾 弘志	兵庫県花卉協会会長
奥谷 信秀	兵庫県園芸商協会会長
西村 博恭	西日本旅客鉄道(株)明石駅長
茨木 勝	山陽電気鉄道(株)山陽明石駅長
柴田 達三	明石商工会議所会頭
武田 政義	(財)兵庫県芸術文化協会副会長兼理事長
西村 良二	(社)兵庫みどり公社理事長
上田 茂	(財)淡路花博記念事業協会理事長
大鳥 裕士	東播磨県民局長
藤原 道生	兵庫県農政環境部農林水産局長
本井 敏雄	兵庫県県土整備部まちづくり局長
原口 和夫	(財)兵庫県園芸・公園協会理事長

※「ガーデンマスター」は登録商標です。

行事

オープニングセレモニー

日時：平成20年10月4日（土）
場所：明石駅コンコース
出席者：県議会議員、明石市長、後援団体
協賛団体、兵庫県民等 150名



花と緑のガーデニング相談

園芸やガーデニングに関する日頃の疑問や悩みに専門の相談員が回答した。

●相談件数：284件



花の絵展示

展示協力：明石幼稚園、錦江幼稚園、松井 鴻氏

幼稚園児やネイチャークラフトの専門家による花の絵やドングリ細工などを展示した。



生物多様性に配慮した庭づくりの提案

淡路景観園芸学校学生による「生物多様性に配慮した庭」と「生物多様性を脅かす庭」が対比して提示され、在来種の使用や外来種を使う際のポイントについて紹介した。

監修：兵庫県立淡路景観園芸学校 制作：グリーン工房 いなざわ

生物多様性に配慮した庭をつくるとは！?

緑化や観賞といった目的は、より実現をすべし。生態系にも配慮することを怠りません。土を耕す行為は生物多様性を脅かすことになりかねません。なぜなら、緑化や観賞は、特定の植物が多用されているからです。

◎外来種はどんな悪さをするの??

① 野生生物を脅かすことで生態系のバランスを崩す
② 在来種を駆逐することで生態系のバランスを崩す
③ 外来種が繁殖することで生態系のバランスを崩す

◎どうすれば生物多様性は守れるの??

在来種で植栽するなら、地元産の植物を使うことが重要です! または野生化しにくく、在来種と交雑しない外国産植物を使うのも一つの手段です!

◎在来種と交雑しない植物を植える!

在来種と交雑しない植物を植えることは、在来種の遺伝子を保護する上で非常に重要です。在来種と交雑しない植物は、在来種と交雑しないように設計されています。在来種と交雑しない植物は、在来種と交雑しないように設計されています。

◎地元産の在来種と交雑しない植物を植える!

在来種と交雑しない植物を植えることは、在来種の遺伝子を保護する上で非常に重要です。在来種と交雑しない植物は、在来種と交雑しないように設計されています。在来種と交雑しない植物は、在来種と交雑しないように設計されています。

上記の考え方をともに、生物多様性に配慮した庭づくりを考えて見ませんか



生物多様性に配慮した庭づくりの提案

生物多様性に配慮した庭

野生化しにくい外来種、在来種と交雑しない外来種は、生物多様性に配慮した庭に適しています。【配慮した例】キンギョアオイ、ペラルゴニア、ペラルゴニア・ヘリコニア

生物多様性を脅かす庭

野生化しやすく繁殖力がある外来種、在来種と交雑しやすい外来種は、生物多様性を脅かす庭に適しています。【配慮しない例】キンギョアオイ、ペラルゴニア、ペラルゴニア・ヘリコニア

自主的に植える場合、その地域で採れた苗木を使いましょう。他の地域から持ち込むと、種の伝染病を運んでしまう可能性があります。適切な対策を講じなければなりません。【配慮した例】在来種と交雑しない植物から採取した苗木で、種を同一系統から採取した苗木

監修：グリーン工房 いなざわ 制作：兵庫県立淡路景観園芸学校

花と緑の体験教室

県民に花と緑の楽しみ方を紹介するため、自然観察、ドングリ細工、寄せ植え、フラワーアレンジメント、ハンギングバスケットの体験教室を開催した。教室開催回数：16回 参加者数：406名

開催日	10月																		
	4日		5日		6日		7日		8日		9日		10日		11日		12日		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
自然観察会																			
ドングリで遊ぼう																			
寄せ植え																			
フラワーアレンジメント																			
ハンギングバスケット																			
多肉植物の寄せ植え																			



協賛団体等展示コーナー

協賛団体等の事業を来場者に紹介した。9団体

